平成30年度「自ら学び、心豊かでたくましく、郷土を愛する国見の子の育成」3つの柱・9項目

【くにみ幼稚園】

	確かな学力をはぐくむ			心身の健康をはぐくむ			郷土愛をはぐくむ		
	家庭学習の習慣化を図る	保・幼・小・中の 学びをつなぐ	国際理解教育の充 実	読書の習慣化を図る	「早寝・早起き・ 朝ご飯」運動 「あいさつ運動」	体力の向上 食育の充実	「ふるさと国見」を学ぶ	子どもと地域の人 々とのつながりを 深める	
めざす子どもの姿等 達成規準 達成基準 ※発達段階に即した実現可 能なめあて	テレビやゲームの時間を 決めて、家庭生活を過ご すことができる。	遊びを中心に様々な体験を通して総合的に学ぶことができる。	英語に親しみ、簡単な英語でコミュニケーションをとることに慣れる。	読み聞かせや絵本が好きになり、家読の日に家族で実行することができる。	登園時のあいさつを交わ すことができる。	体を動かす事が好きになり、自分から進んで体力づくりに取り組むことができる。 好き嫌いなく食べることができる。	ふるさとの自然や行事に 触れながら遊んだり体験 したりすることができる。	地域の人々とつながりを もちながら活動すること ができる。	小・中学生とふれあいな がらいっしょに遊んだり 活動したりすることがで きる。
	・テレビやゲームをする 時間や約束事を決めて使 っている。	・友だちとよりよくかか わりながら遊ぶことがで きる。	・英語で簡単なあいさつ をしたり、英語の歌やダ ンスにふれたりする。	・家読の日に1回につき 10分以上、親子(家族) で読み聞かせをしたり、 絵本を見たりする。	・毎朝、先生に「おはよ うございます」のあいさ つが自分からできる。	・外遊びを中心に毎日 30~60分間運動する。 ・	・身の回りの自然や地域の行事に関心をもつ。	・地域の方に教えてもらう。また、一緒に活動する。大人の人の話を聞いたり話しかけたりする。	・先輩の小・中学生といっしょに、グループで、 縦割り班で、楽しく活動 する。
具体的な実践手立て ※いつ、どこで、だれが何をするか明確に	ロテレビやゲーム ・テレビ、ゲーム(スマホ)の使い方や家庭のルールについて話し合い守る。 家庭(親) ・幼児の生活調査(5月) 年中・年長の保護者対象	□・世界の □・世界の ・他ができる。 ・のよりのよりのです。 がいまりのでする。 がいまりのでする。 がいまりのでする。 がいまりのでする。 がいまりのでする。 がいまりのでする。 でいまりのでする。 でいまりのでする。 でいまして、 でいまして、 でいまして、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいまでは、 のでは、 でいま	□英語活動 ・年長 月1~2回 ・年中 12月~2回 ・年中 12月 T、 副担日 1 日 (□読み聞かせ ・毎日というでは、副担任 ・組だばばいでは、副担任 ・組だばばがいせいでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、の	□あいさつ ・登園時「おはようございます」 ・関明・「さようなら」 ・園生活「こんにちは」 「ありがとうございます」 「よろしくお願いします」 全職員、親(家庭)	□外遊び (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京) (東京)	□ ・ サン ・ 世 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日 ・ 日	□ 地域人材の活用 ・交通教室 ・鑑賞教室(人形劇) ・読み聞かせ ・レクおおばさん(誕生会) ・ひなまつり演奏 ・えんぴつ入門教室 地域ボランティア 担任、副担任	□幼・小の交流 ・小1 幼稚園 ・小1 幼稚園 ・放種目 ・校内学 ・小学体のの ・小学中の ・小学中の ・中2 家年 ・中2 家年 ・中2 家年・中 ・中2 ・中中・小 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
取組の実際・子どもの変容	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1	4 3 2 1
次年度に向けて									